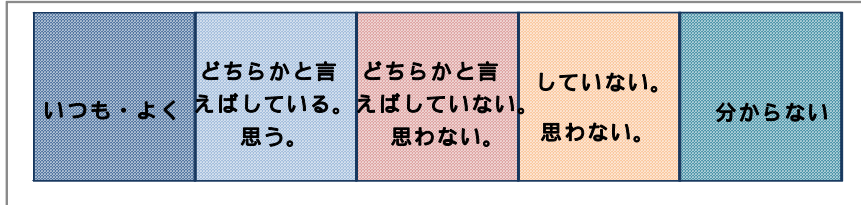
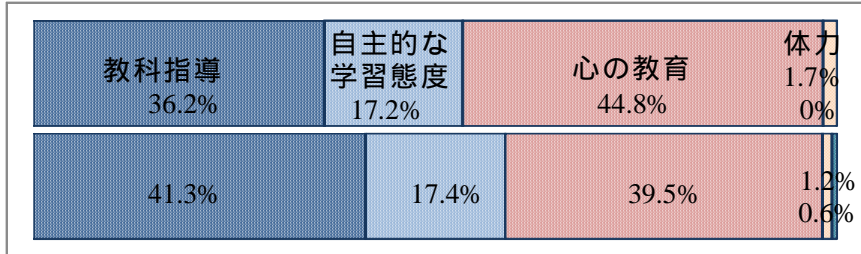


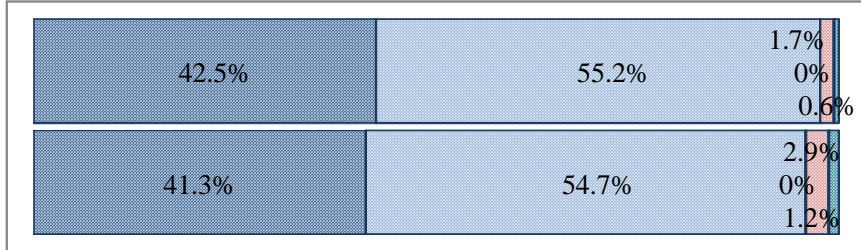
学校評価アンケートへのご協力ありがとうございました



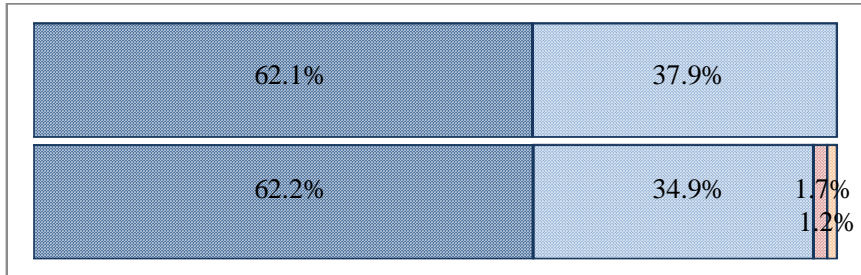
保-1 学校に特に望んでいること



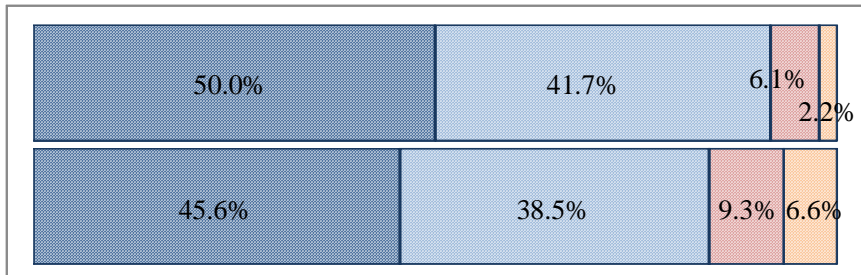
保-2 学校は個に応じた支援に努めていますか。



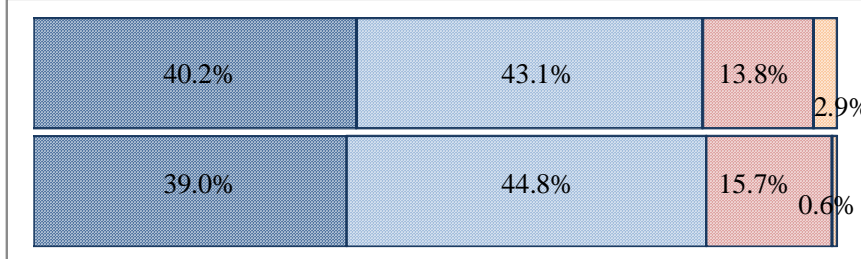
保-3 学校は情報提供・連携強化に努めていますか。



児-1 家庭学習（宿題や塾を含む）を進んで行っていますか。



保-5 お子さんは毎日の家庭学習が習慣になっていますか。



2学期末のアンケートの回答数は、児童180人（1学期末は182人）、保護者アンケートの回答数は、174人（1学期末は172人）でした。

<グラフの見方>

左の凡例のように5段階で評価してもらいました。また、帯グラフが上下2段ずつになっていますが、**上段が2学期末の結果、下段が1学期末の結果**です。

保-1では、心の教育が前期アンケートより5.3%増えています。各学年の結果を見ると学年が上がるにつれて教科指導の充実を望まれる割合が高くなる傾向が見られます。

学校では、知・徳・体のバランスのとれた子どもたちの育成を目指して取り組んでいます。中でも、いじめや差別を許さない学校、だれとでも仲良く過ごせる学校を目指して、「あなたの紫雲寺小学校」運動やファミリー活動等の充実に努めています。

また、新潟県、新発田市、紫雲寺地区の重要課題の一つである学力向上に向けて、保護者や地域の皆様、各学校間、保小と連携・協力して取り組んでいきます。

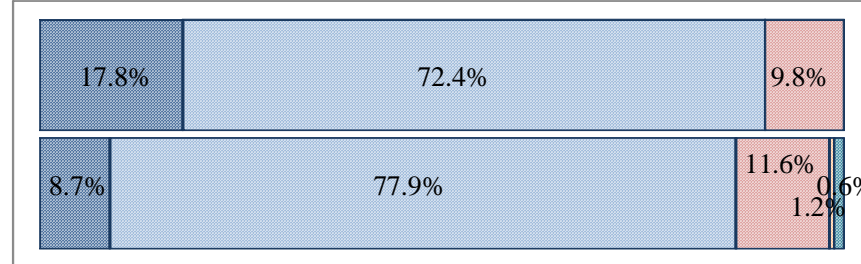
保-2では、97.7%、保-3では、100%の肯定的評価をいただきました。今後も個々の児童に寄り添い、保護者の皆様と一っしょになって、きめ細やかな支援に努めていきます。併せて、情報提供、連携強化も進めていきます。

<家庭学習>

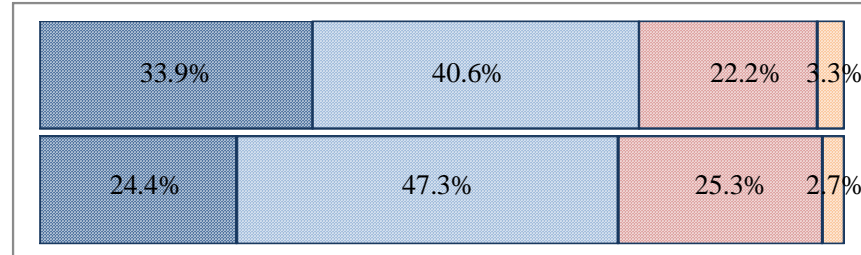
児-1では、91.7%、保-5では、83.3%が進んで家庭学習に取り組んでいると回答しています。児童アンケートでは、1学期末のアンケートより、7.1%も肯定的評価が増えています。昨年、一昨年の数値と比較しても家庭学習の定着化が進んでいます。ご家庭でのご指導、ご協力に感謝いたします。

しかし、2割弱の子どもたちは、家庭学習が未定着なようです。紫雲寺中学校区の学力向上プロジェクトの取組としても4小中学校とも家庭学習の習慣化を目指して、強調期間を設けて取り組んでいます。テレビやゲームの時間など、家庭での時間の使い方を工夫していくことも必要になってきます。

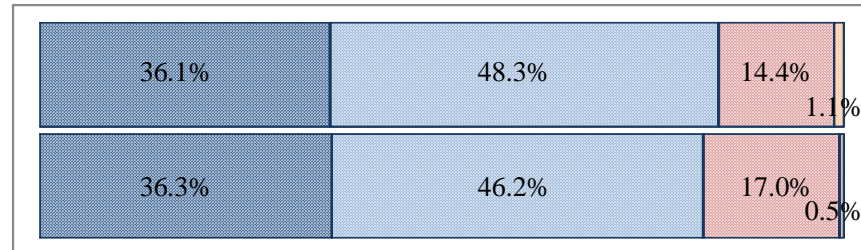
保-4 お子さんは学習内容を理解していますか。



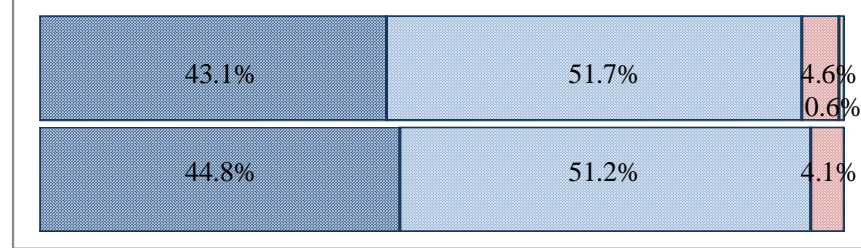
児-2 自分の考えをわかりやすく話すことができますか。



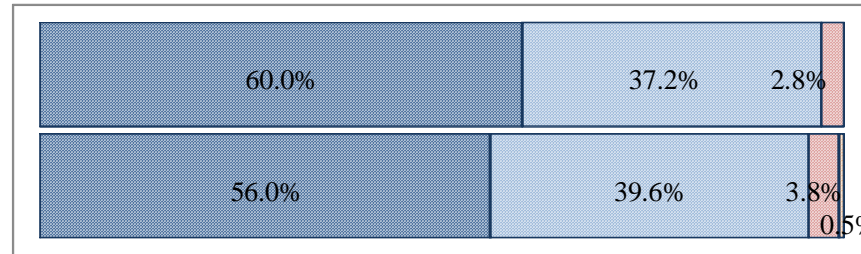
児-3 相手の話を正しく聞き取ることができますか。



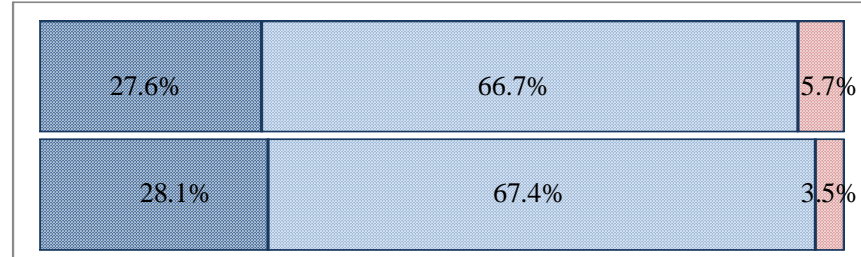
保-6 お子さんは、学校へ行くことを楽しみにしていますか。



児-4 だれとでも仲良く勉強したり遊んだりしていますか。



保-7 お子さんは、だれとでも仲良く勉強したり、遊んだり、活動したりしていますか。



保-4から、90.2%の肯定的評価をいただきました。また、「よく理解している」の割合が1学期末のアンケートより10%近く増えています。しかし、約1割の保護者の皆さんは、「あまり理解していない」と回答しています。今後も、学習指導の改善ときめ細かな指導の充実により、学習内容の理解が図られるよう努めていきます。

当校では、知育面で、「自分の考えをわかりやすく話すことができる子が75%以上」「相手の話を正しく聞き取ることができる子の割合が75%以上」を目標に掲げました。各学年の目指す子どもの姿を設定し、強調期間や強調単元を設けて取り組んできました。

児-2、児-3から、1学期末のアンケートより少し肯定的回答が増え、話す74.4%、聞く82.4%という結果でした。職員アンケートでは、話す69.6%、聞く78.5%でした。

「話す力」「聞く力」は話し合い活動やコミュニケーションを図る上でとても大事な力となります。今後も引き続き、国語科を中心としながらも教育活動全般を通して育ていきたいと考えています。

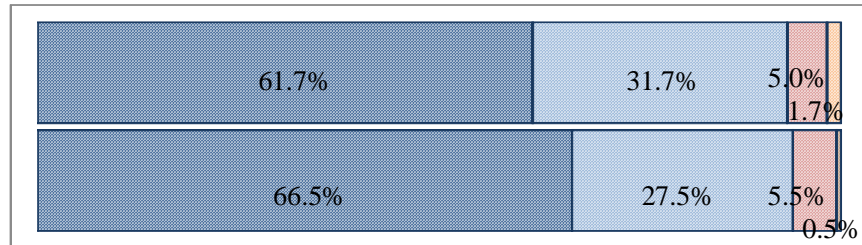
保-6から、1学期末のアンケート同様約95%の肯定的回答を得ました。しかし、約5%「あまり思わない」「思わない」と回答しています。子どもたちに対しては、生活アンケート等をもとに、随時教育相談を行い改善に努めています。ご家庭で、気にかかることがございましたら早めに担任にご連絡・ご相談ください。

当校では、徳育面で「差別せず、分け隔てなく接することができる子の割合が85%以上」を目標に掲げました。児-4から97.2%、保-7から94.3%の肯定的回答を得ました。

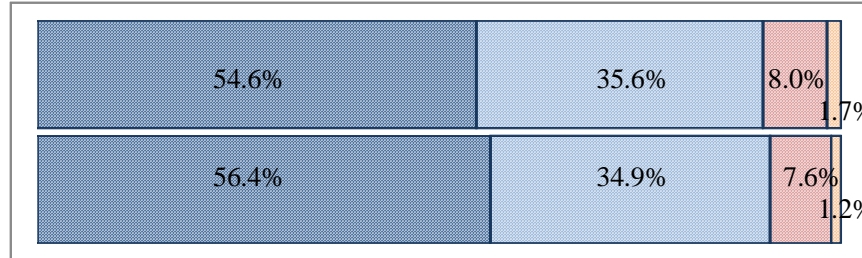
今年度は、同和教育研究発表会もあり、昨年度に引き続き同和教育に重点をかけ「互いに認め合い、差別や偏見を許さない子どもの育成」を目指してきました。

また、昼休みにファミリープレート（ファミプレ）を定期的に設定しています。ファミリー班を単位として、異学年グループの交流（ゲーム等）を通して、協力し力を合わせてやり遂げる喜びを感じながら、相互理解や仲間意識の高揚を図っています。

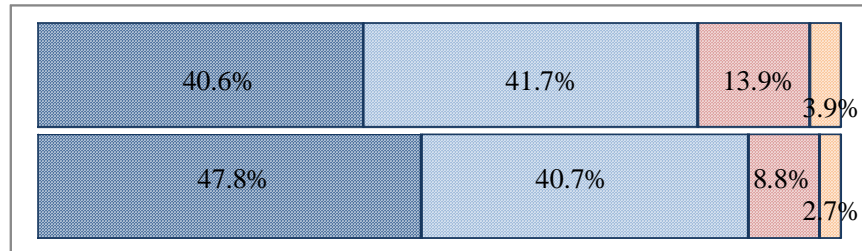
児-5 自分や友達の良いところやがんばっているところを見付けることができましたか。



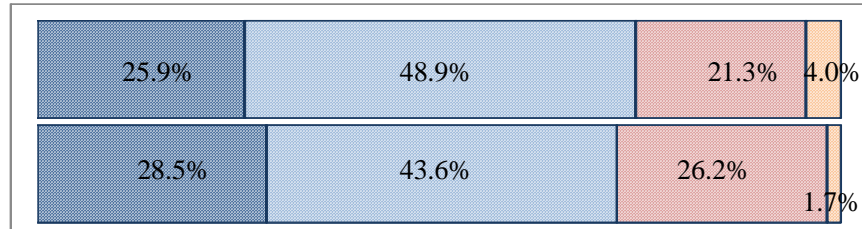
児-8 お子さんは「おはよう」や「おやすみ」などのあいさつをきちんとしていますか。



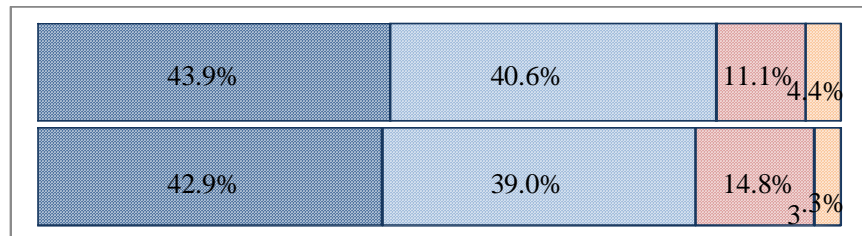
児-6 朝ご飯、早寝早起き、テレビやゲームの時間に気を付けて生活していますか。



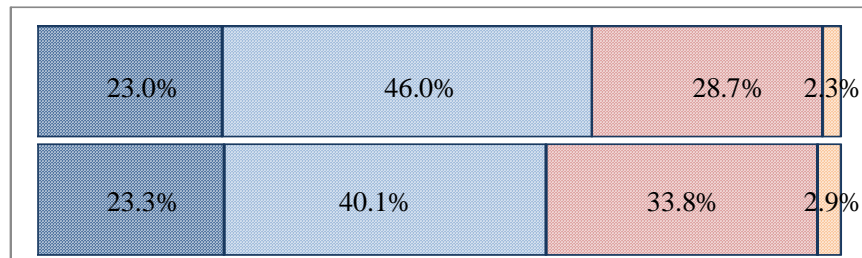
保-9 お子さんは、生活リズムを整えるために、朝ご飯、早寝早起き、テレビやゲームの時間を気を付けようとしていますか。



児-7 自分の健康のために、好き嫌いしないで食べていますか。



保-10 お子さんは、健康のために好き嫌いしないで食事をしようとしていますか。



児-5 から、93.4%の子どもたちが「他のよさを見付けることができました」と回答しています。高い自己肯定感、自分自身への自信となり、次の活動への大きなエネルギーとなります。また、友達のよいところや頑張っているところを9割を超える子どもたちが見付けられたことは素晴らしいことだと思います。

児-8 から、90.2%の子どもたちが、肯定的回答をしています。保護者や地域の方からも、「元気にあいさつをしてもらってすがすがしい気持ちになりました。」という嬉しい声が聞かれます。逆に、「あいさつをしてもあいさつがなくて寂しかったです」という声も聞かれます。

学校でも学期ごとにあいさつ強調週間を設けてあいさつの習慣化に努めています。また、校内の廊下には「あいさつ通り」があり、廊下で会ったお客様や先生方に「おはようございます」「こんにちは」と元気よくあいさつするように取り組んでいます。

生活習慣について児-6 から、82.3%の子どもたちが肯定的回答を、保-9 から、74.8%の保護者の皆さんから肯定的回答を得ました。1学期末の結果と比較すると、子どもたちは-6.2%、保護者の皆さんは+2.7%となっています。「いつも気を付けている」割合が減ってきているのが気になります。

学校では、元気アップ週間を設けて、保護者の皆様のご協力を得ながら、よりよい生活習慣を目指して取り組んでいます。家庭での過ごし方は、学校生活にも大きく影響します。今後も、保護者の皆様のご協力をお願いします。

児-7 から、子どもたちの84.5%が、保-10 から、保護者の69%が肯定的回答をしています。1学期末の結果と比較すると、子どもたちは+2.6%、保護者は+5.6%とわずかではありますが、ともに肯定的評価が増えてきています。

学校では、給食を残さず食べることを目的に給食部と給食委員会を中心に残渣処理の取組を行っています。また、給食の時間や家庭科の時間には栄養教諭も加わって食育に関する指導を進めています。発達段階に応じた適量と栄養バランスのとれた食事がとれるよう、ご家庭でも声掛け等よろしくお願い致します。



新発田市立紫雲寺小学校

学校だより 1月号

http://shiunjies.shibata.ed.jp 平成24年1月20日

自分の龍を大きく育てる年に

紫雲寺小学校長 小林 幹雄

あけましておめでとうございます。新たな期待と抱負を胸に新年をお迎えのことと思います。10日の始業式から51日間の3学期が始まりました。「随分大人っぽくなったなあ」始業式の朝、6年生を見るといつも感じます。卒業が間近になった気持ちがそうさせるのでしょうか。始業式には今年もきりりと締まった6年生の顔がありました。また、各学年の新年の抱負と3学期のめあての発表では、どの学年の代表も堂々と立派に発表していました。特に5年生の杉林美沙さんは、卒業する6年生のあとを引き継いでいく決意を述べてくれました。5年生代表の言葉としてとても頼もしく感じ、嬉しかったです。

3学期は短いですが、学習や生活の一年間のまとめをする大切な学期です。六送会や卒業式など大きな行事もあります。6年生は進学の、1年生から5年生までは進級の準備がしっかりできるように指導していきます。昨年同様、ご理解、ご支援をよろしくお願いいたします。

今年は辰年です。始業式では辰年にちなんで、昨年11月に来日したブータンのワンチュク国王の言葉を紹介しました。『私たちは「人格」という名の龍をもっています。龍は一人ひとりの心のなかにおいて、「経験」を食べて成長します。年を追うごとに龍は大きくなるのです。感情をコントロールして生きていくことが大切です。皆さん、自分の中の龍を大切にしてください。』というお話で、国王が東日本大震災で被災した福島県の小学校を訪問したときに話したことです。分かりにくい部分もあるので、子どもたちには、『やった！できた！という成功の経験だけでなく、できなかった。ダメだったという失敗の経験も含めて、自分にプラスになる経験をすることで、自分の中の龍が大きく育っていく、そのためには「わがまま」に勝つことが大切だ。』と話しました。自分の中の龍を大きく成長させる一年にしてほしいと思います。

この17日に、主任児童委員、民生委員の方々との懇談会が行われました。その折、子どもたちの冬道登校が心配だという声をたくさんいただきました。班がばらばらになっている。集合時刻を守らない。ツララや氷をとったり、雪玉を作ったり、遊びながら歩いている。などなど、いずれも子どもたちの安全を心から心配していただいていると感じました。

懇談会に参加された多くの方々には「れんぎょうパトロール隊」で、子どもたちの通学の様子を直接見ていただいています。翌18日に全校児童を集め、登下校の安全について指導をしました。子どもたちの登下校が改善されるものと期待しています。また、冬道になると、稲荷岡1地区の県道の横断が一番心配なのですが、例年通り、稲荷岡1の方々から子どもたちの様子を見ていただいています。寒い中、早朝からの活動でただただ感謝するばかりです。れんぎょうパトロール隊の皆様、稲荷岡1の皆様、本当にありがとうございます。今後とも子どもたちの見守り活動をよろしくお願いいたします。

22日は本年度最後のフリー参観日です。当日は音楽朝会で、5・6年生による干拓太鼓の演奏があります。21代目による本年度最後の演奏です。寒さを吹き飛ばす力強い演奏が聞かれると思います。どうぞお誘い合わせの上おいでください。

平成23年度2学期末学校評価保護者アンケート（自由記述覧）

個別懇談会の時に、学校での様子をたくさん教えていただきありがとうございました。なかなか、普段の様子を知ることが少ないので、貴重な時間でした。

子どもたち一人一人に目配りしていただいてありがとうございます。だんだん親に話したくなる年齢にきていますが、子どもも相談しやすく、先生なら話せるようでありがたいです。これからもよろしくお願ひします。

いつも温かい先生の言葉に励まされ元気ももらっています。集団行動の中で、自分に自信を持ちお友だちと仲良く生活できることが、とてもありがたいです。

この小学校は学年関係なく皆が仲よくしていることがとても良いことだと思います。仲良くは大切なことだと思います。小学校の時に学んだことは、その先に大きく影響していくのだと思います。

ファミリー班は、同学年だけではない、いいつながりが生まれるのでとてもいいことだと思います。

先生が一人一人熱心に指導してくれるのでありがたいです。

なかなか自主学習が身に付かず、宿題すらまともに出来ていない日が多々あり対応に困っています。

上の子が1年生の時より、学力が低いように感じ不安になる。

宿題も少ないように感じる。

算数の基礎が身に付いていないように感じる。

学校の教育方針が見えないように思う。

毎日、言うことを聞かず、言い争いが絶えません。反抗期といえどもひどいです。

これからも、一人一人の子どもたちに目を向け、保護者の皆様と連絡を取り合い、いっしょになってその子に合った支援に努めていきます。心配事や気にかかることなどありましたら、遠慮なく担任の方に連絡や相談してください。

【運動会】

運動会は土曜日に行い、予備日を日曜日にした方がよいと思います。（平日は仕事を休みづらいからです）

みんな各自スポ少等で一生懸命がんばっていると思います。そんな状況の中でグラウンドが良くなればいいなと思います。

運動会の実施日については、グラウンドの水はけが悪く翌日に予備日を設けることは難しい状態です。グラウンドの改修については、毎年要望をあげていますが、多額の費用がかかるためなかなか実現しないのが現状です。

【文化祭】

6年生は春からたくさんの行事が続いていますが、いつも先生のきめ細かいご指導に感謝しています。子どもたちが最高学年の自覚をもって、いろいろなことに取り組んでいる様子が何とも頼もしく思っています。行事に関してですが、同和教育のために文化祭がなくなり、少し残念でした。干拓太鼓を卒業式にも六送会にも6年生は演奏しないと聞きましたが、最後に6年生の演奏を聴きたいと思います。

今年は文化祭がなかったのですが、やはりないと寂しかったです。（2）

今年度は、同和教育研究発表会と時期が重なったため、平面作品展のみとさせていただきます。そのため、校内での干拓太鼓の発表の機会も減ってしまいました。来年度は、文化祭を行う予定にしています。なお、今年度最後の6年生の干拓太鼓の発表は、1月22日(日)のフリー参観日の音楽朝会の時間に行うこととしました。

【参観日】

各家庭事情がいろいろあると思います。私ども特にですが、親が参加する参観日のようなものはあまりあるととても負担です。行けない時、子がかわいそうですし、親としてもいやな思いもします。少したりないくらいがよいのではと思います。

授業参観日は、土曜日よりも日曜日の方が個人的なは参加しやすいです。

今年度は、平日3日、土曜日1日（終日フリー参観）、日曜日1日（終日フリー観）の計5日の参観日を実施しました。次年度も、学年行事や地域の活動、スポーツ少年団の大会等との兼ね合いも考慮しながら、より多くの皆様より参加していただけるよう計画してまいります。

【登下校について】

紫雲寺小学校の児童は、とても穏やかで楽しそうにしている、とても良いと思います。ただ、下校中に西用水と下水の間の仕切りの上を歩いている子を見かけることもあります。注意するとすぐやめてくれるのでいいですが、今一度、危険なことをしないよう指導していただきたいと思います。残り数ヶ月の小学校の生活を楽しく過ごして欲しいと思っています。

通学班登校でいつも班長さんが一番遅く集合場所にこないため、歩いて登校はしたくないと言っています。寒くなってきたので5分以上、毎日待っているのですが、かぜをひいて、鼻水は出るし、のどが痛いといい、毎日困っています。

あいさつ運動で朝会う人にあいさつする月間がありますが、登校班では、班長はじめみんな無言で「おはよう」といっても誰も言ってくれたこともないと話していました。

登校時、こちらから「おはよう」と声をかけても返事がない上級生が多いのが気になりますが、年生は（たぶん顔見知りだから？）は大きな声であいさつしてくれることがうれしい。

冬道になると用水路の真ん中を渡っている子たまに見かけます。大きい学年の子が多いようですが、それを見ている低学年もまねしてみたいって思うかも知れませんが、水温も低くなるので、大変危険だと思います。

下校指導などお願いします。

貴重なご意見をいただきありがとうございます。登下校については、れんぎょうパトロール隊、稲荷岡1自治会の皆さんはじめ多くの地域の皆さんにご指導いただいています。大変ありがたいことです。学校でも安全な登下校や地域での安全な遊び方について機会あるごとに指導を繰り返しています。併せて、指導していただいている方への感謝の気持ちを込めて元気よくあいさつできるよう話しています。これからも危険な行為等が見られましたらお知らせください。またその場で声掛けしていただくと大変ありがたいです。

【教育課程等】

私が小学生の時は冬に餅つき大会があって、ついたお餅を全校生徒で食べる行事がありましたが、いつの間にかなくなってしまいました。とても楽しい行事でしたがまたやってみてはどうでしょうか？

新潟市内や胎内市では、4年生で1/2成人式があるそうです。紫小では行う予定はないのですか？参観日を利用してのイベントが多いそうですが、知人には「すごく感動するよ」「泣いちゃった」など、聞きます。4年生くらいになると今までの子育ての悩みとは少しずつ変化してくると思います。そんな子育てに少し不安になっているときこそ、1/2成人式みたいなものがあると親子の絆が強くなると思います。

2年生はマリンピアや町たんけん校外学習がたくさんありました。3年生は、バスに乗っていくような校外学習がなかったため、いろいろな体験が出来る校外学習をもっと多くしてほしいと思います。市内でも見学できる工場や施設など、たくさんあると思います。消防署やゴミ集積所など生活の中に役立つところへの見学は楽しく学習できると思います。

町たんけんは本当に楽しかったようで、とてもよい思い出になったと思います。私も経験していますが、歩いて疲れたって思い出のほかにその時に聞いた話など、今でも覚えています。秋のファミリー遠足などで、遠くまで歩けるので、藤塚浜の工業団地やふじの井酒造さんなどへ行ってみるのもいいんじゃないでしょうか？

保健の授業（からだのしくみ）などの授業を3年生ぐらいで行うことはできないのでしょうか？特に下の子がいる家や、赤ちゃんが生まれた家では、「赤ちゃんはどこから出てくるの？」って聞かれることも少なくないと思います。なかなか答えに困ってしまうこともあります。なので、難しい話題ではありますが、早めの学習もいいと思います。正直、家庭での“性教育”は話題にしづらいです。

将来のために職業の学習をさせて欲しい。私たちも大人になってから知った職業がたくさんあります。子どもの時に知っている職業というのはほんのわずかなので、これになりたいという夢をもてたら、もっと勉強をがんばれる子が増えるのではないのでしょうか。

文集「みのり」を毎年とても楽しみにしています。1年1年の成長を感じられるというのもありますが、何よりも、その時の自分の「字」で書いてあるというのが、子どもにとってもとてもよい取組だと思っています。印刷物にした方が簡単なのかも知れませんが、「自分の字で」というのは続けてもらいたいと思います。

大変貴重なご意見をいただきました。各学年の教育課程は学習指導要領をもとに編成し実施しています。校外学習は、学習効果を高める上で効果があります。保健学習、キャリア教育も大事な学習です。各学年の年間指導計画をもとに今後も進めていきます。

上記のご意見は、学校行事や児童会行事、PTA行事などを見直し計画していく時の参考とさせていただきます。

【干拓太鼓等】

紫雲寺小の伝統である“干拓太鼓”ですが、今後の統合の話の進み方によってはなくなってしまう可能性もあると思います。3小の中でも、一番伝統が浅く2曲だけで、まだ完成していないのでは話し合いの中で不利になると思います。今のPTAの方なら、卒業生で干拓太鼓の経験者も多くいると思うので、ボランティアで指導などお願いすることも可能なのではないでしょうか？残り2曲の早期実現、是非検討してください。新発田市音楽交歓会ですが、リハーサルを聞いたときは一人一人ががんばってすごく上手にできたと思いました。本番も上手にできたのですが、他の学校がレベルが高いように感じました。難しい曲をやっている、紫小の子たちも、もう少し難しい曲ができるように思います。

上記2点に共通することですが、「練習時間が取れない」とよく耳にします。私が小学生の頃は、土曜が第2、第4が休みで他は登校していたこともありますが、今よりも短時間で引き継ぎもしましたし、その他に昔は

鼓笛隊などの練習も運動会前などはありました。それでも、しっかり出来ていたの、今の子どもたちも出来ると思います。ガラガラとやるより、短い時間の方が、早く覚えようという意識になると思います。私たちの時は休み時間や昼休みに自主練やパートごとに自主練していましたよ。

2学期末より第2代目に干拓太鼓の引き継ぎを行っています。児童数の減少に伴い太鼓は5年生、篠笛は4年生へ引き継いでいます。総合的な学習の時間や補習の時間を利用して家庭でも自主練習を行っているのが現状です。現在の指導体制では、“干拓太鼓”“干拓音頭”の2曲を完成させるのが精一杯で、4曲を完成させるのは、大変厳しい状況です。ご理解ください。

学力向上をはじめ学校の教育課題も多様化してきています。音楽交歓会には他の教育活動との兼ね合いの中で、3年生と4年生が学校の代表として参加しています。子どもたちは一生懸命練習し他の子どもたちと心を一つに素晴らしい演奏ができ、貴重な体験となりました。

【長期休業中の課題】

夏休みや冬休みなどのプリントの宿題ですが、親が付けするのはいいのですが、解答を付けてもらえると大変助かります。だんだんと難しくなってくるので、付けの時間が長くなってしまふのは、親としては結構負担になります。

長期休業中における学習へのご協力ありがとうございます。皆様の負担を軽減できるよう付けようの解答も付けてご協力をお願いしたいと思います。

<あなたの紫雲寺小学校>編 ~紫雲寺小学校の子どもたちの素晴らしい行動がいっぱいありました~

普段はけんかばかりしている弟の宿題を、最近になって見てあげているのを見たりすることが多くなりました。

スポ少で年下の子(保育園児)の甘えてくるのをいやがらずに面倒を見ているとその子の親に言われ、その場は見えていませんがうれしく思いました。知らないところで人に対する優しさや思いやる心が少しずつ成長しているのかと感じました。

ある日下校中に、友だちが転んでけがをしたときに、友だちのランドセルを家まで持ってあげていました。それを聞いて優しさを感じました。

紫雲寺小学校では、いじめがないのでよいと思います。

子どもたちのあいさつで「おはようございます」「こんにちは」がとても明るいあいさつで気持ちがいいです。

学校外でのあいさつが素晴らしいと思います。

お兄ちゃんがやけどをした時に、コップで水をかけて濡れてしまった服の着替えを出してあげて心配してがんばっていることがありました。私が家に帰ったら、病院に行く準備がしてあって感動しました。(親がないときの出来事です)

ゲーム機をもっていない友だちと遊ぶときには、ゲーム以外の遊びをしている。

通学途中、うちの子が転倒して骨折をしました。倒れている姿を見つけた友だちがすぐにばんそうこうを出して「大丈夫?大丈夫?」と心配してくれていました。その後もたくさんのお友だちが気を配って助けてくれている様子を見て、ありがたい気持ちと微笑ましい気持ちになりました。受診をして遅れて登校した時も、あちこちから「おはよう、おはよう」と元気な声であいさつしてくれる子が多く、明るい印象を受けました。

学校のていねいなご指導には感謝しております。ありがとうございます。昨年冬、近所の一人暮らしのおばあさんが雪かきをしていたところ、外で遊んでいた子どもたち3人が雪かきを手伝ってくれたそうです。元気いっぱい子どもたちは、体も動かしたくて遊びの延長だったと思いますが、汗をかきとてもすがすがしい顔で帰ってきました。親として、子どもたちの成長がうれしい出来事でした。

スポ少で失敗したり、けがをしたりした友達を見て心配してあげたり声をかけたり、相手を思いやり優しくしてあげられるよう成長したことをうれしく思います。

自分の子ども時代より、クラブ活動その他いろんな行事で友だちの親や家族と会うせいか、あまり恥ずかしがらずに声を掛け合ったりあいさつしたりしていると思う。友だちのお父さんやお母さんの顔や名前もみんなよく分かっているような気がする。

< 1月の予定 >

< 2月の予定 >

22日(日)フリー参観日(書き初め展~28日)	3日(金)Webテスト国
23日(月)振替休日	7日(水)口座振替日、Webテスト算
24日(火)給食週間	8日(木)全校計算テスト
25日(水)招待給食	15日(水)新1年生入学説明会
27日(金)全校漢字テスト	17日(金)全校漢字テスト

1・2月の生活目標 ~あいさつの輪を広げよう~